

北陸の整形外科医療の最後の砦として 最善の医療を提供します

金沢大学整形外科では、附属病院の理念でもある『最高の技術とチームにより患者さんが満足できる医療を提供する』という気持ちで診療にあたっております。整形外科では現在、脊椎、腫瘍、関節・リウマチ、スポーツ、足の外科、手の外科グループがありますが、各グループ間で連携し、北陸の整形外科医療の最後の砦となれるようレベルの高い医療を提供していきたいと思っております。以下、当科で扱っている代表的な疾患、治療をご紹介します。

○脊椎腫瘍

がんの脊椎転移、原発性脊椎腫瘍を全切除する手術（腫瘍脊椎骨全摘術）を考案し、施行してまいりました。脊椎腫瘍に対する治療経験と成績は国内トップクラスとなっています。

○脊柱側弯症

当院は側弯専門施設であり、変形に伴う痛みや神経障害に対して、小児から高齢者まで幅広く早期からの診断、治療を行っています。

○脊柱靭帯骨化症

脊椎を支持する靭帯が骨化し増大した結果、脊髄が圧迫されて知覚障害や運動障害などの神経障害を引き起こす疾患で、厚生労働省の難病に指定されています。当院では、安全かつ確実に後縦靭帯骨化を切除する新しい手術を開発し実施しています。

○骨悪性腫瘍の患肢温存手術

「仮骨延長術を用いた悪性骨腫瘍再建術」「液体窒素処理骨を用いた悪性骨腫瘍再建術」などの極めて画期的でオリジナリティの高い治療を行っています。

○コンピューター・ロボット支援手術

すべての専門グループが、コンピューター支援下の術前計画および手術加療を行っています。コンピューター技術による情報を加えることにより治療全体の正確さと精密さの向上を目指していま

す。人工関節手術（股関節・膝関節）などに極めて有効に利用されています。ロボットによる人工関節手術も導入しています。

○スポーツ傷害の治療と予防

プロスポーツ選手やオリンピック代表選手から地域スポーツ少年団の小学生まで幅広い選手のスポーツ傷害の治療と予防を行っています。先端的な技術を用いて、早期競技復帰およびスポーツ傷害の再発防止に取り組んでいます。

○手外科・マイクロサージャリー

微細な血管や神経などの組織に対する愛護的な操作を行うため、拡大鏡や手術用顕微鏡を用いて手術を行っています。腫瘍や外傷に伴う軟部組織欠損に対する組織再建術についても積極的に取り組んでいます。

○足の外科

外反母趾、変形性足関節症などの足部疾患に対して、患者さんに応じた最適・最新の治療をおこなっています。

整形外科すべての疾患において、関連施設、開業医の先生方とも一層の情報共有や機能分担を進めることで、北陸全体として整形外科診療が円滑に行えるような環境整備をすすめてまいります。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。



金沢大学附属病院 外来診療担当等一覧表（初診用）を作成しました！

いつも患者さまのご紹介ありがとうございます。

この外来診療担当等一覧表（令和5年12月1日時点）は、予約センターでの予約をよりスムーズに行うため、診療科によって対応できる曜日や時間などをまとめたものになります。

ご予約の際には、ご活用いただければ幸いです。

予約センター：☎ 076-265-2933 受付時間 平日午前9時～午後4時30分